

履修時期	2026年度前期	授業クラス	K	曜日	木	時限	I	単位数	2	時間数	30
科目名	キャリアガイダンス			必修・選択	必修			実務経験	-		
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述（授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載）											
旅行会社にて30年間営業を担当。官公庁や法人向け営業にて競合他社とのプレゼンテーションによる受注を主とする部署に勤務。											
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など								
キャリアサポートセンターオリジナル教材にて実施			将来、自身が想い描くキャリアを描けるよう、これまでの経験を整理し、就職活動へ向けた準備を行う。また、「自分と向き合うこと」で、自身が大切にしている価値観に気づき、企業にアピールするべき自分の「強み」を認識し、自己PRの作成に繋げる。またAI使用は自分の経験を整理・言語化するための補助ツールとして使用する。								
授業概要（成果発表や課外活動など含む）、授業形式（座学や実技、ワークなど）、評価方法と基準（形式や回数、配点など）											
(授業概要) 本授業は、就職活動および将来のキャリア形成に向けて、自己理解を深め、自身の強みや価値観を言語化することを目的とする。これまでの経験や出来事を振り返りながら整理・分析を行い、企業に伝えるべき自己PRや、学生時代に力を入れたこと「ガクチカ」を構築する。また、生成AIを補助的なツールとして活用し、文章構成や表現の改善を行うことで、論理的かつ説得力のある文章作成力を養う。授業後半では、文章だけでなくアピール動画の作成にも取り組み、実践的なアウトプットを通じて自己表現力の向上を図る。											
(授業形式) 講師からの講義を受け、ワークシートを作成する。その後、実技等を通じ体感的理解に繋げる。											
(評価方法) 評価基準は、A（100～80点）、B（79～70点）、C（69～60点）、D（59点以下）。ワークシート・課題提出、文章課題（自己PR／ガクチカ）、授業参加姿勢、アピール動画より総合的に評価。											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己到達目標（Can Doなど） チェック						
1	4月16日	オリエンテーション 就職活動スケジュール キャリアをデザインする、「働く」を考える			☐ 授業の形式と実施項目、評価基準を理解する ☐ 就職活動の全体的なスケジュールを把握することができる【選考基準・学校推薦企業】 ☐ キャリアをデザインするうえで必要な「自分を知る」、「社会を知る」を理解することができる						
2	4月23日	自己理解① 就職活動における経験の重要性 【課題20点】			☐ 就職活動で必要となる「これまでの経験」を整理することができる ☐ 「これからの経験」を想定し、今後の目標を設定することができる ☐ 就職活動における情報収集の手段、整理の方法を学ぶことができる						
3	5月7日	スポーツデー			☐ ☐ ☐						
4	5月14日	自己理解② 過去の経験を整理する 【課題ワークシート15点】			☐ 自己理解・分析の目的と進め方を理解する ☐ 企業が求める自己PRを理解する ☐ 成功経験／失敗体験など出来事を整理する						
5	5月21日	振替休日（企業実習説明会分）			☐ ☐ ☐						
6	5月28日	自己理解③ 過去の経験を整理する 【課題ワークシート15点】			☐ 影響を受けた他者、周囲の人間関係を整理することができる ☐ 挑戦してよかったこと、今年度中に自ら挑戦しようと思っていることを整理する						
7	6月4日	自己理解④ 過去の経験の整理と強み			☐ 過去の経験をもとに、エピソードを「選出」し、自身の軸として確立することができる ☐ 自身の軸と目指す業界との共通点を見つけ落とし込みをすることができる						
8	6月11日	設問トレーニング① 文章構成【課題ワークシート15点】			☐ 生成AI使用 コンテキストを使用し、プロンプトを入力し実施する ☐ 設問に対し、論理的な文章を構築することができる ☐ PREP法など簡単な文構成を学びセルフチェックが自身で行えるようになる。						
9	6月18日	設問トレーニング② 自己PR 【課題生成AI使用/チェッカー15点】			☐ 自己PRの基本構成・ポイントを把握することができる ☐ 具体的な「行動」に焦点をあて、アピールポイント（人柄・性格）を整理することができる ☐ 生成AIを使用した文章を、チェッカーにかけ使用率を確認し、使用限度を確認する						
10	6月25日	設問トレーニング③ 自己PR 【課題ワークシート 自己PR完成 20点】			☐ 自己PRの題材を選定しアピールポイントを整理・決定する ☐ 具体的な行動における「場面・状況・課題・成長・変化」等を説明することができる ☐ 自己PRの題材について指定文字数で説明することができる（200/300/400文字） 文字数の要約をAIにて実施する						
11	7月2日	企業アプローチ インターンシップ準備と就活公欠ルール 身だしなみの重要性 【マイナビ登録確認】			☐ 学内における就活ルール、公欠ルール等を把握する ☐ 就職活動に必要な書類を把握することができる ☐ 履歴書・エントリーシートの役割や違いを学ぶことができる ☐ 就職活動やインターンシップ選考など、身だしなみが与える第一印象の重要性を理解することができる						
12	7月9日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
13	7月16日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
14	7月23日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
15	7月30日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	L	曜日	金	時限	4	単位数	2	時間数	30
科目名	ドレスコーディネート			必修・選択	必修			実務経験	有		
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
ユウベル株式会社にてドレススタイリスト、ウェディングプランナーとして9年間勤務、自社衣装部門のブランド化プロジェクト等に携わる。											
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など								
教材 ・デジタルテキスト ・PPT			ブライダルにおける婚礼衣装基礎知識に重点を置き、座学と並行して実技を行いながら基本的なフィッティング技術の習得を目的とする。また、技術面だけでなく、フィッティング時のトークなど、現場で必要とされる接客スキルの基礎を身につける。								
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) ブライダルにおける婚礼衣装の基礎知識を理解し、ドレスコーディネートの基礎を学ぶ。座学と実技を通してドレスフィッティングの基本的な技術を習得するとともに、接客を想定したトークなど、衣装接客の基礎的なスキルを身につける。											
(授業形式) デジタルテキストを用いた講義により婚礼衣装の基礎知識を学び、実技を通してフィッティングの基本技術など実践的なスキルの習得を図る。											
(教材) 日本のドレスコーディネーター育成プログラム(デジタルテキスト)											
(評価方法) 確認テスト(100点満点)により評価。評価基準A(80点～100点)B(70点～79点)C(69点～60点)D(59点以下)											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック 到達目標 (Can Doなど)						
1	4月10日	シラバス説明・オリエンテーション ブライダル業界における婚礼衣装業界概要			☐ 授業の流れと評価方法を知る。 ☐ ブライダル業界における婚礼衣装の役割を述べるができる ☐ ドレスコーディネーターの仕事内容を説明できる						
2	4月17日	振替休日(模擬結婚式参列分)			☐ ☐ ☐						
3	4月24日	ドレスデザイン ドレスサイズ表記			☐ 衣装合わせの基本的な流れを説明できる ☐ ドレスデザインの基本的な種類を挙げることができる ☐ ドレスサイズの構造を説明できる						
4	5月8日	ドレスフィッティング①			☐ ドレスフィッティングの基本的な流れを説明できる ☐ ドレスデザインの特徴を述べるができる ☐ ドレスフィッティングの際のトークを理解する						
5	5月15日	ドレスフィッティング② 3分テスト 【確認テスト①20点】 実技:ドレスフィッティング・接客トーク			☐ 実技10点:ドレスの着せ付けができる ☐ 実技10点:フィッティングの際のトークができる						
6	5月22日	【確認テスト②30点】筆記:ドレスデザイン・サイズ タキシードのサイズ概要			☐ タキシードの着せ付けができるようになる ☐ 新郎の体型から適切なサイズを導き出せる ☐ 小物名称を説明できる						
7	5月29日	【確認テスト③20点】筆記:タキシード小物名称 タキシードフィッティング①			☐ タキシードの着せ付けができるようになる ☐ 新郎の体型から適切なサイズを導き出せる ☐ 小物名称を説明できる						
8	6月5日	タキシードフィッティング②			☐ タキシードフィッティングの際のトークができるようになる ☐ 当日を考慮した着付けの順序を説明できる						
9	6月12日	振替休日(施設見学分)			☐ ☐ ☐						
10	6月19日	【確認テスト④30点】 実技:タキシードフィッティング・接客トーク			☐ 実技20点:タキシードの着せ付けができる ☐ 実技10点:フィッティングの際のトークができる						
11	6月26日	振替休日(企業実習説明会分)			☐ ☐ ☐						
12	7月3日	トータルコーディネート 評価・フィードバック			☐ 花嫁ドレス小物の種類・使用用途を説明できる ☐ 授業内容を振り返り、学んだ内容を整理して説明できる ☐ 今後の課題を述べるができる						
13	7月10日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
14	7月17日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
15	7月24日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
16	7月31日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	M	曜日	木	時限	I	単位数	2	時間数	30
科目名	ブライダルコーディネート技能検定対策			必修・選択	必修			実務経験	有		
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述（授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載）											
ゲストハウスにて約3年間ウェディングプランナーとして打合せ業務を担当。学生時代からのアテンド業務も含め5年間で約250組以上のお客様の結婚式に携わる。ブライダルコーディネート技能検定2級取得。											
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など								
教材:ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード 資格:ブライダルコーディネート技能検定3級 自己学習法:過去問題対策など			ブライダルコーディネート技能検定3級の100%合格を目指す。								
授業概要（成果発表や課外活動など含む）、授業形式（座学や実技、ワークなど）、評価方法と基準（形式や回数、配点など）											
(授業概要) 業界・挙式など結婚式に関する基礎知識、婚礼打合せ業務、アイテム・手配や当日業務について学び、ブライダルマーケットを理解する。											
(授業形式) BIAテキストを使用しながら、試験内容の学習を行う。											
(教材) ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード											
(評価方法) 確認テスト(各20点)×5回＝100点											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己 チェック	到達目標（Can Doなど）					
1	4月16日	シラバス概要・説明 ブライダルコーディネーターとは（P2～P3） Lesson2 第2章～第3章（P60～64）（P66～68） 挙式（キリスト教式・人前式）・披露宴			☐ シラバス概要・資格内容を理解した ☐ ブライダルコーディネーターの定義を理解した ☐ キリスト教式・人前式・披露宴について理解した						
2	4月23日	Lesson2 第2章～第3章（P56～60）（P64～65） 挙式（神前式・仏前式） Lesson1 第1章（P8～12） 結婚の定義			☐ 神前式・仏前式について理解した ☐ 結婚の定義について理解した						
3	5月7日	スポーツデー			☐ ☐ ☐						
4	5月14日	Lesson1 第2章（P13～23） 日本の結婚式:歴史と文化 ★確認テスト①(筆記:20点)★			☐ 日本の結婚式（歴史と文化）について理解した ☐ 六輝・忌み言葉・結婚記念日を覚えた						
5	5月21日	振替休日（企業実習説明会分）			☐ ☐ ☐						
6	5月28日	Lesson1 第3章 欧米の結婚式:歴史と文化（P24～35） ★確認テスト②(筆記:20点)★			☐ 欧米の結婚式:歴史と文化について理解した ☐ キリスト教・ユダヤ教・イスラム教・ヒンドゥー教の結婚式について深く理解した ☐ イギリス・フランス・イタリア・アメリカの結婚式について理解した						
7	6月4日	Lesson2 第1章（P38～47） プレウエディング ★確認テスト③(筆記:20点)★			☐ プレウエディングについて理解した ☐ 結納品を覚えた						
8	6月11日	Lesson2 第1章（P47～55） プレウエディング Lesson3 第1章（P70～73） ブライダルビジネス			☐ プレウエディングについて理解した ☐ 誕生石を覚えた ☐ ブライダルビジネスについて理解した						
9	6月18日	Lesson3 第2章～第4章（P74～83） ブライダル市場・ブライダル業種・ブライダル関連業種 ★確認テスト④(筆記:20点)★			☐ ブライダル市場について理解した ☐ ブライダル業種・関連業種について理解した						
10	6月25日	Lesson4 第1章～第3章（P86～91） カップルの動き・ブライダルコーディネーターの動き Lesson5 第1章（P94～99）コーディネート業務とは ★確認テスト⑤(筆記:20点)★			☐ カップルの動きについて理解した ☐ ブライダルコーディネーターの動きについて理解した ☐ コーディネート業務について理解した						
11	7月2日	Lesson5 第1章～第2章（P100～P107） コーディネート業務とは・新規業務 フィードバック			☐ コーディネート業務について理解した ☐ 新規業務について理解した ☐ 前期の復習問題を8割答えることができた						
12	7月9日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
13	7月16日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
14	7月23日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
15	7月30日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	M	曜日	金	時限	I	単位数	2	時間数	30
科目名	プライダルワークセッション			必修・選択	必修			実務経験	-		
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
旅行会社での勤務経験あり。営業職での従事経験から、社会人として人当たりの良い自己表現方法を伝えている。国家資格キャリアコンサルタントを取得し、就職活動のサポートを担当。											
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など								
オリジナル資料を活用			企業及び各職種の現場でおこる事例を元に、どんな対応策があるかディスカッションを行うことで、対応力の幅を広げるとともに、就職試験に向けた企業と職種、グループワーク・グループディスカッションのポイントを理解する								
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) グループディスカッションおよびグループワークを中心に企業様から提示された課題に取り組む											
(授業形式) 講義及実技など(ロイロノートで資料を共有し、課題の解決策などを検討する)											
(評価方法) 実技(15点×4回、10点×4回)											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己 チェック 到達目標 (Can Doなど)						
1	4月10日	授業オリエンテーション グループディスカッションについての理解			☐ 授業の形式と実施項目、評価基準を理解する ☐ 学習の目的を理解する ☐ グループディスカッションの注意点を理解する						
2	4月17日	振替休日(模擬結婚式参列分)			☐ ☐ ☐						
3	4月24日	企業タイアップワークセッション 株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ 実技:15点			☐ 現場でおこる事例を元にディスカッションを行い、対応力の幅を広げることができる ☐ 企業の魅力に触れ、企業理解を促進する						
4	5月8日	企業タイアップワークセッション ワタベウェディング株式会社 実技:15点			☐ 現場でおこる事例を元にディスカッションを行い、対応力の幅を広げることができる ☐ 企業の魅力に触れ、企業理解を促進する						
5	5月15日	企業タイアップワークセッション 株式会社CRAZY 実技:15点			☐ 現場でおこる事例を元にディスカッションを行い、対応力の幅を広げることができる ☐ 企業の魅力に触れ、企業理解を促進する						
6	5月22日	企業タイアップワークセッション 株式会社四間堂 実技:10点			☐ 現場でおこる事例を元にディスカッションを行い、対応力の幅を広げることができる ☐ 企業の魅力に触れ、企業理解を促進する						
7	5月29日	企業タイアップワークセッション 株式会社 日比谷花壇 実技:15点			☐ 現場でおこる事例を元にディスカッションを行い、対応力の幅を広げることができる ☐ 企業の魅力に触れ、企業理解を促進する						
8	6月5日	企業タイアップワークセッション 株式会社フォーシスアンドカンパニー 実技:10点			☐ 現場でおこる事例を元にディスカッションを行い、対応力の幅を広げることができる ☐ 企業の魅力に触れ、企業理解を促進する						
9	6月12日	振替休日(施設見学分)			☐ ☐ ☐						
10	6月19日	企業タイアップワークセッション 株式会社パレスホテル 実技:10点			☐ 現場でおこる事例を元にディスカッションを行い、対応力の幅を広げることができる ☐ 企業の魅力に触れ、企業理解を促進する						
11	6月26日	振替休日(企業実習説明会分)			☐ ☐ ☐						
12	7月3日	企業タイアップワークセッション プリモ・ジャパン株式会社 実技:10点			☐ 現場でおこる事例を元にディスカッションを行い、対応力の幅を広げることができる ☐ 企業の魅力に触れ、企業理解を促進する						
13	7月10日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
14	7月17日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
15	7月24日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
16	7月31日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	M	曜日	金	時限	3	単位数	2	時間数	30
科目名	ブライダル業界研究			必修・選択	必修			実務経験	有		
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述（授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載）											
2019年より株式会社ティクアンドギウ・ニーズにて、ウェディングプランナー、イベントディレクターとして、4年半新規接客から打合せ、当日施行まで一貫して結婚式に携わる。											
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など								
(教材) スライド資料等			ブライダル業界の構造と歴史を知り、業界全体への理解を深める。 関連企業を含む様々な職種や企業形態による働き方の違いについて理解し、自身の就職活動へ繋げる。								
授業概要（成果発表や課外活動など含む）、授業形式（座学や実技、ワークなど）、評価方法と基準（形式や回数、配点など）											
(授業概要) ブライダル業界の全体像を学ぶことで、就職活動に向けて自身に合った職業選択をするための知識を習得する。											
(授業形式) 講義および実技、グループワーク等											
(評価方法) 課題（20点×5回）											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己 チェック	到達目標（Can Doなど）					
1	4月10日	オリエンテーション			☐ ブライダル業界において「なりたい姿」の目標設定ができた。						
2	4月17日	振替休日（模擬結婚式参列分）			☐ ☐ ☐						
3	4月24日	ブライダル業界の産業構造①			☐ ブライダル業界の産業構造を理解した。 ☐ 結婚式場業の企業種による違いを理解した。						
4	5月8日	ブライダル業界の産業構造②			☐ ブライダル業界の産業構造を理解した。 ☐ 結婚式場業の企業種による違いを理解した。						
5	5月15日	ブライダル業界の職種① ・ウェディングプランナー ★確認テスト①（課題/20点）			☐ ウェディングプランナーの業務内容、働き方、企業について理解した。						
6	5月22日	ブライダル業界の職種② ・ドレス ・ジュエリー ・アテンド ・ヘアメイク ★確認テスト②（課題/20点）			☐ ドレスコーディネーター、ジュエリーコーディネーター、アテンド、ヘアメイクの業務内容、働き方、企業について理解した。						
7	5月29日	ブライダル業界の職種③ ・フラワー ・フォト、映像 ・その他 ★確認テスト③（課題/20点）			☐ フラワーコーディネーター、フォトグラファー、映像クリエイター、その他職種の業務内容、働き方、企業について理解した。						
8	6月5日	卒業生パネルトーク① ★確認テスト④（課題/20点）			☐ 卒業生のパネルトークを通して、ブライダル業界の職種についてより理解を深めることができた。						
9	6月12日	振替休日（施設見学分）			☐ ☐ ☐						
10	6月19日	卒業生パネルトーク② ★確認テスト⑤（課題/20点）			☐ 卒業生のパネルトークを通して、ブライダル業界の職種についてより理解を深めることができた。						
11	6月26日	振替休日（企業実習説明会分）			☐ ☐ ☐						
12	7月3日	フィードバック			☐ 前期の授業を振り返り、授業で得た学びと現状の課題を整理することができた。						
13	7月10日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
14	7月17日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
15	7月24日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
16	7月31日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	L	曜日	木	時限	2	単位数	2	時間数	30
科目名	プロジェクトマネジメント			必修・選択	必修			実務経験	有		
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述（授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載）											
本校卒業後、株式会社ベストブライダルにて6年間、株式会社テイクアンドギヴ・ニーズにて4年間ウェディングプランナー兼サービスキャプテンとして勤務したのち、本校着任。											
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など								
ロイロノート使用			チームで一つの結婚式を企画し、円滑に運営する力を身に付ける。 社会人として必要なタイムマネジメント、スケジュール管理などの具体的な手法を学ぶ。								
授業概要（成果発表や課外活動など含む）、授業形式（座学や実技、ワークなど）、評価方法と基準（形式や回数、配点など）											
(授業概要) 授業を通して、7月に実施する成果発表「模擬挙式」を運営する。											
(授業形式) 講義、グループワーク											
(教材) ロイロノート											
(評価方法) レポート・ワークシート提出											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己 チェック	到達目標（Can Doなど）					
1	4月16日	オリエンテーション 模擬挙式チーム発表 チーム目標設定【課題30点】			☐ 模擬挙式の概要を理解した ☐ チーム目標が決定した						
2	4月23日	模擬挙式役割決定 タイムマネジメントとは			☐ 模擬挙式の役割を理解し、決定した ☐ タイムマネジメントを理解した						
3	5月7日	スポーツデー			☐ ☐ ☐						
4	5月14日	コンセプトメイク			☐ チームでコンセプトメイクに取り組めた						
5	5月21日	振替休日（企業実習説明会分）			☐ ☐ ☐						
6	5月28日	コンテンツ説明【課題15点】 経費使用方法説明【課題15点】			☐ 挙式に使用するアイテムを理解した ☐ 経費の重要性を理解した						
7	6月4日	進行&BGM考案			☐ チームで進行&BGMの考案に取り組めた						
8	6月11日	コンテンツ作成 プレゼンテーション準備			☐ チームでコンテンツの制作に取り組めた ☐ プレゼンテーションの準備が出来た						
9	6月18日	コンテンツ作成 プレゼンテーション準備			☐ チームでコンテンツの制作に取り組めた ☐ プレゼンテーションの準備が出来た						
10	6月25日	コンテンツ完成【指定アイテム完成40点】			☐ 模擬挙式で使用するコンテンツが全て完成した						
11	7月2日	模擬挙式リハーサルフィードバック 成績フィードバック			☐ 模擬挙式に向けた課題が明確になり、準備と練習に取り組んだ						
12	7月9日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
13	7月16日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
14	7月23日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
15	7月30日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	K	曜日	木	時限	4	単位数	2	時間数	30
科目名	ホスピタリティ研究			必修・選択	必修			実務経験	有		
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
2019年より株式会社ティクアンドギウ・ニーズにて、ウェディングプランナー、イベントディレクターとして、4年半新規接客から打合せ、当日施行まで一貫して結婚式に携わる。											
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など								
教材:PowerPoint、ロイロノート 自己学習法:学んだことを学校生活、アルバイト、企業実習先で実践する			①ホスピタリティの重要性を理解し、ホスピタリティに必要な5つの「力」を身につける ②様々な事例に対して対応できる力を身につける ③学内やアルバイト、企業実習先で、+αのホスピタリティ対応ができるようになる								
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) ブライダル、エアライン、鉄道、ホテル、テーマパーク、クルーズなど、各業界の事例をもとに、ホスピタリティに必要な5つの「力」を学び、ホスピタリティの重要性を理解し、実践的なスキルを身につける。											
(授業形式) ホスピタリティに必要な5つの力について業界事例をもとに、自ら気づきを得るためのワーク、ディスカッション・実技形式を中心とした授業を展開する。											
(評価方法) 確認テストの合計(満点100)により評価する。評価基準はA(100～80点)、B(79～70点)、C(69～60点)、D(59点以下)。 D評価者は単位を付与しない。 筆記1回(30点)、実技1回(30点)、レポート1回(40点)											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己 チェック	到達目標 (Can Doなど)					
1	4月16日	・授業の意義目的、シラバス、評価方法、追試 ・ホスピタリティとサービス ・ホスピタリティに必要な力「感知力・想像力」			☐ ホスピタリティとサービスの違いを理解した ☐ ホスピタリティに必要な「感知力・想像力」について理解した						
2	4月23日	・ホスピタリティに必要な力「感知力・想像力」 【確認テスト】レポート(15点) ☐			☐ ホスピタリティに必要な「感知力・想像力」について理解した ☐ ケーススタディにより「感知・想像」がより理解できるようになった ☐ 確認テスト:レポート提出						
3	5月7日	スポーツデー			☐ ☐ ☐						
4	5月14日	・ホスピタリティに必要な力「マインド」			☐ ホスピタリティに必要な「マインド」について理解した ☐ 多様性・ダイバーシティについて理解した						
5	5月21日	振替休日(企業実習説明会分)			☐ ☐ ☐						
6	5月28日	・ホスピタリティに必要な力「マインド」 【確認テスト】レポート(15点)			☐ ホスピタリティに必要な「マインド」について理解した ☐ セルフマネジメントについて理解した ☐ 確認テスト:レポート提出						
7	6月4日	・ホスピタリティに必要な力「マナー」			☐ ホスピタリティに必要な「マナー」について理解した ☐ 第一印象・表情・所作の重要性を理解した						
8	6月11日	・ホスピタリティに必要な力「マナー」			☐ ホスピタリティに必要な「マナー」について理解した ☐ 言葉遣い・言葉の言い換え・価値語について理解した						
9	6月18日	・ホスピタリティに必要な力「マナー」 【確認テスト】実技(30点)			☐ なぜマナーが重要かを理解した ☐ 確認テスト:動画提出						
10	6月25日	・ホスピタリティに必要な力「コミュニケーション・知識」			☐ ホスピタリティに必要な「コミュニケーション・知識」について理解した ☐ 質問力・褒め力について理解した						
11	7月2日	・ホスピタリティに必要な力「コミュニケーション・知識」 【確認テスト】筆記(40点)			☐ ホスピタリティに必要な「コミュニケーション・知識」について理解した ☐ 確認テスト:レポート提出						
12	7月9日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
13	7月16日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
14	7月23日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
15	7月30日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	L	曜日	木	時限	I	単位数	2	時間数	30
科目名	婚礼プロデュース演習			必修・選択	必修			実務経験	有		
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述（授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載）											
ユウベル株式会社にてドレススタイリスト、ウェディングプランナーとして9年間勤務、約400組の結婚式を担当。											
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など								
教材：講師作成のパワーポイントを中心に授業を展開			・プライダルのプロとしての立ち振る舞いを習得できるようになる。 ・チームの仲間と協力し、模擬挙式の施行ができる状態にする。								
（授業概要） プライダルの基礎知識、ウェディングプランナーの基礎業務内容を学び、実践的な演習を通じてウェディングプランナー業務に取り組む。 チームで模擬挙式の施行ができるよう、ウェディングプランナーに必要な提案力・計画的実行力を養う。 （授業形式） パワーポイントを用いて授業を行う。プレゼンテーション等は実践形式にて実施。 （評価方法） 確認テスト：（課題：20点）＋（実技：30点）＋（筆記：30点）＋（筆記：20点）＝100点											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標（Can Doなど）					
1	4月16日	オリエンテーション 人前式について			☐ 人前式について理解した ☐ 人前式の演出例を学んだ						
2	4月23日	コンセプトウェディングとは コンセプト演習 ★確認テスト①（課題：20点）★			☐ コンセプトウェディングについて理解した ☐ コンセプトシートの作成方法を学んだ ☐ コンセプトを考えることができた						
3	5月7日	スポーツデー			☐ ☐ ☐						
4	5月14日	コンセプトメイク プレゼンテーション概要説明			☐ コンセプトメイクに取り組んだ ☐ プレゼンテーションの概要を理解できた						
5	5月21日	振替休日（企業実習説明会分）			☐ ☐ ☐						
6	5月28日	クラス内プレゼンテーション ★確認テスト②（実技：30点）★			☐ 自信を持ってコンセプトを発表することができた ☐ ウェディングプランナーとして適切な立ち振る舞いができた						
7	6月4日	進行考案・BGM検討			☐ 模擬挙式の進行を考案した ☐ 模擬挙式のBGMを検討した						
8	6月11日	コンテンツ作成 プレゼンテーション概要説明 ★確認テスト③（筆記：30点）★			☐ お客様のイメージするコンテンツ作成ができた ☐ プレゼンテーションの概要を理解できた						
9	6月18日	コンテンツ作成 プレゼンテーション準備			☐ お客様のイメージするコンテンツ作成ができた ☐ 模擬挙式後に行うプレゼンテーション発表の実践ができた						
10	6月25日	コンテンツ作成 プレゼンテーション準備 ★確認テスト④（筆記：20点）★			☐ お客様のイメージするコンテンツ作成ができた ☐ 模擬挙式後に行うプレゼンテーション発表の実践ができた						
11	7月2日	模擬挙式・プレゼンテーションリハーサル			☐ 模擬挙式リハーサルを実施した ☐ 模擬挙式後に行うプレゼンテーションで自信を持って発表できた ☐ お客様の前でふさわしい立ち振る舞いができた						
12	7月9日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
13	7月16日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
14	7月23日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
15	7月30日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
16	#N/A				☐ ☐ ☐						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	K	曜日	木	時限	2	単位数	2	時間数	30
科目名	婚礼サービス			必修・選択	必修			実務経験	有		
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
ベストライダル伊勢山ビル(12年)現在ウエスティンホテル横浜にて就労長としてスタッフ育成中。											
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など								
本番に向けての落とし込みを、進捗確認を行いながら、クラス全員で情報共有を徹底する。いかに本番と同じ状況をイメージできるかを徹底的にシミュレーションしていく。			宴会サービスで必要となるサービス知識を身につけ、企業実習先で求められるスキルを習得する。模擬挙式を通して、チーム力の大切さを感じ、ゲストへのおもてなしだけではなく、仲間への思いやりを感じてもらう。								
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) 基本的なサービスの知識、実技を習得し、模擬挙式に向けての進行や役割などを落とし込み、本番に向けてチーム力を高め合う。											
(授業形式) 講義及び実技等											
(評価方法) 確認テスト 実技3回 各30点✕ 240点✕ 1=100点											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己 チェック	到達目標(Can Doなど)					
1	4月16日	自己紹介、立ち振る舞い、挨拶、拍手の仕方、 チェアサービス			☐ 正しい姿勢でお辞儀が角度が的確か ☐ 拍手の音や手の位置が正しく行われてる ☐ ゲストを正しい位置で座らせることができる						
2	4月23日	カトラリーの種類の説明、皿の3枚持ちでの料理の提供、下げ方			☐ お皿を水平に持ち、姿勢良く歩くことができる ☐ 料理提供の際半身にゲストの間に入り、右手から左手が一直線になっている ☐ 下げる際カトラリーと残飯を綺麗にまとめられる						
3	5月7日	スポーツデー			☐ ☐ ☐						
4	5月14日	グラスの種類、ボトルサービス 確認テスト①実技(30点)			★	☐ 逆手持ちで片手で適切な量注ぐことができる ☐ グラスの種類の把握ができる。 ★皿の持ち方					
5	5月21日	振替休日(企業実習説明会分)			☐ ☐ ☐						
6	5月28日	トレイでの料理の提供、下げ方、パンサービス ★確認テスト②実技(30点)			☐ 地面と水平にトレンチにグラスなどを乗せ、提供することができる ☐ スプーンなどをさした状態で下げていないか、綺麗な状態で下げられている。 ★ボトルサービス						
7	6月4日	挙式の種類各ポジションの説明			☐ 挙式の種類の把握ができる。 ☐ 各ポジションの把握ができる。						
8	6月11日	模擬挙式のパート練習(前半)			☐ 流れに沿って実際に動くことができる。						
9	6月18日	模擬挙式のパート練習(後半)			☐ 流れに沿って実際に動くことができる。						
10	6月25日	模擬挙式通しテスト ★確認テスト実技(40点)			☐ 自分自身の課題がわかり、問題点を見つけ、解決できる。 ★模擬挙式通し						
11	7月2日	模擬挙式通し練習 ※フィードバック			☐ 不安点を取り除き、チームでの目標ができた。						
12	7月9日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
13	7月16日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
14	7月23日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
15	7月30日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
16	#N/A				☐ ☐ ☐						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	KLM I	曜日	火	時限	4	単位数	2	時間数	30
科目名	MCTトレーニング			必修・選択	必修			実務経験	有		
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
現役婚礼司会者として3,000組のお客様を担当し、ビジネスマナーや販売力UP講師として省庁や企業の社員教育に20年携わる											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
・挙式、披露宴の進行に合わせた進行台本の作成 ・司会者の基礎である発声練習を通じて聞き取りやすい声のペースを作り、シーンに応じた表現方法を学ぶ ・感動する手紙代読やイベントの盛り上げ方を体得する				・司式者、司会者として挙式や披露宴を円滑に進めるポイントを理解し、お客様に寄り添った進め方ができる ・呼吸法、発声練習、発音練習を通じてお客様に安心感を与える声作りを研究し、美しい日本語を話せる社会人を目指す ・各進行にメリハリをつけることの大切さを学び、場の盛り上げや感動的なシーン作りに貢献できるようになる ・アドリブ力やハプニング対応力を学び、就職後に即戦力として対応できる心構えを身につける							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) ボイストレーニングを通じて自分の声に自信をつけ人前で堂々と進行ができるようになり、成果発表や就職活動に活かせる発声、表現の方法を学ぶ 司会に苦手意識がある学生もグループワーク中心で進めることで楽しく学べ、各セクションとチームで進めることの大切さも併せて学ぶ (授業形式) 座学講義、実技、グループワーク (教材) 式次第、披露宴進行表、司会台本、アナウンス・ナレーション原稿、グループワークシート (評価方法) 筆記テスト×1回(30点)、レポート提出×1回(30点)、実技×1回(40点)											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標(Can Doなど)					
1	4月14日	「美しい日本語を話すために」 司会者の役割、心構えを学びボイストレーニングを実践し授業での成長目標を設定する			☐ アナウンサーのボイストレーニングを実践し正しい口の開け方、呼吸法を知る ☐ 婚礼司会者の仕事にはどのようなものがあるかを理解する ☐ MCTトレーニングでの自身の目標設定をする						
2	4月21日	「接客用語・忌み言葉・司会打ち合わせ」 婚礼の場で控える忌み言葉を理解する 司会者として打ち合わせができるようになる			☐ 社会人として必要な接客用語や敬語を学び、婚礼に相応しくない忌み言葉を理解する ☐ お客様から「期待以上」をいただける司会打合せのポイントを得る ☐ 早口言葉の練習で活舌法を実践し、幸せの場にふさわしい笑顔のポイントも学ぶ						
3	4月28日	●テスト(筆記:配点30点) 「披露式の進行」 フォーマルなシーンの声色を学び、開宴～乾杯までの披露式進行ができるようになる			●テスト範囲:美しい日本語を話すために、忌み言葉 ☐ 披露式、披露宴の違いを理解しシチュエーションに合わせた進行ができる ☐ 姿勢を意識し、口角を上げた明るい声の出し方を復習する ☐ フォーマル、カジュアルなどお客様のイメージに合った進行の工夫ができるようになる						
4	5月12日	「プロフィール紹介・披露宴進行①」 新郎新婦の歴史を組み立て文章化する ケーキ入刀～中座までの盛り上がる進行ができるようになる			☐ プロフィールシートからお客様がどのように過ごしてきたかをイメージし文章化できる ☐ 披露宴のハイライトシーンを華やかに演出できる表現力を学ぶ ☐ 中座エスコート役の方に新郎新婦の想いが伝わるコメントを作成できる						
5	5月19日	●テスト(レポート:配点30点) 「挙式進行①・披露宴進行②」 人前式進行のポイント、式次第作り お色直し入場を素敵なシーンに作り上げる			●テスト範囲:プロフィール紹介、披露宴進行① ☐ 挙式の種類を理解し、人前式進行のポイントを学ぶ。式次第作成ができるようになる ☐ 階段を使用したお色直し入場を素敵なシーンになるようグループで考え発表する						
6	5月26日	「挙式進行②・披露宴進行③」 人前式台本を使用した進行の演習 テーブルラウンド時の進行			☐ 人前式台本を読みながら抑揚や感動的なシーンを作り上げるポイントを得る ☐ キャンドルリレーやフォトラウンドなどの演出に合った盛り上げ方の工夫を知る ☐ 感謝の気持ちをゲストに伝える代弁者として言葉のチョイスの必要性を学ぶ						
7	6月2日	「挙式進行③・披露宴進行④」 人前式での演出(リングBOX・お子様演出) 友人スピーチ、手紙代読			☐ 人前式でのオリジナル演出、トレンドを理解しシーンに合ったコメントを考える ☐ スピーチをするご友人が話しやすい雰囲気作りを工夫する ☐ ご友人や親御様からのお手紙代読の表現を学び実践する						
8	6月9日	「挙式進行④・披露宴進行⑤」 テストに向けた人前式進行、披露宴進行のグループワークを進める			☐ 各グループ毎に課題に合わせた人前式進行台本を作成する ☐ 各グループ毎に披露宴のイベント進行の台本を作成し発表の練習をする ☐ 人前式進行は落ち着いた進行、イベント進行は楽しさを全身で表現することを意識する						
9	6月16日	●テスト(実技:配点40点) グループ毎の人前式進行、披露宴進行の発表を行い理解度をチェックする			●テスト範囲:人前式進行、披露宴進行のグループ発表 ☐ 各グループ毎に考えた人前式進行の発表を行い発声や笑顔、表現力を再確認する ☐ イベントの進行を通じて司会自ら楽しむことの大切さを理解し客観的な視点も学ぶ						
10	6月23日	「挙式進行⑤・披露宴進行⑥」 アフターセレモニーの進行、祝電披露～送賓までの司会進行、ハプニング対応			☐ アフターセレモニーの種類を理解し盛り上げ方の工夫を学ぶ ☐ 新郎新婦の背景、親御様の感情に寄り添ったコメントを考える ☐ 披露宴のクライマックスを感動的なシーンに作り上げるポイントを学ぶ						
11	6月30日	フィードバック MCTトレーニングまとめ 司会者の仕事について改めてグループ内で共有し、個人目標達成度を確認する			☐ MCTトレーニングを通じて学んだことを今後どう活かせるか、グループでまとめる ☐ 他のグループで出た意見も参考にすることで自分の引き出しを増やす ☐ 授業スタート時に設定した自身の目標達成度を確認する						
12	7月7日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
13	7月14日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
14	7月21日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
15	7月28日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
16	#N/A				☐ ☐ ☐						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	KLM3	曜日	火	時限	4	単位数	2	時間数	30
科目名	ウォーキングレッスン			必修・選択	必修			実務経験	有		
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
株式会社WALK&WALK、企業での人事・秘書、パーソナルトレーナーの経験から第一印象となる身だしなみや所作、身体を痛めない美しい姿勢と歩き方を指導											
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など								
教材:講師作成資料 自己学習法:日々の実践			①第一印象の重要性を学び、美しい姿勢と歩き方を習得する								
			②好印象の所作、立ち居振る舞いの基本を学び、身に付ける								
			③面接、ブライダルの現場どこでも自信をもって美しい姿勢と歩き方で挑むことができる								
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) ブライダル業界のプロフェッショナルとしての姿勢と歩き方を学び、身に付ける。また一生使える”負担の少ないカラダの使い方”を身に付けていく。											
(授業形式) 実技・講義:姿勢と歩き方の写真・動画を撮影し、自分の見た目の印象の現状を知り、その変化を確認する。											
授業6回目までは基本の歩き方を整え、7回目からパンプスでの歩き方を定着させていく。											
(評価方法) 確認テスト4回実施:①実技30点/②筆記30点/③実技30点/④筆記10点=合計100点により評価する。											
評価基準はA(100~80点)、B(79~70点)、C(69~60点)、D(59点以下)											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標(Can Doなど)					
1	4月14日	オリエンテーション・自己紹介 第一印象の重要性・姿勢/歩き方の撮影 姿勢と歩き方の基本			☐ 授業の目的、第一印象である姿勢と歩き方の重要性を理解した ☐ 自分自身の姿勢と歩き方を磨くことで何が得られるかを理解した ☐ 次回までの課題(壁立ち、片足立ち、セルフケア)を理解した。						
2	4月21日	前回課題の確認 姿勢と歩き方の基本/お辞儀 【次回のテスト内容の説明:姿勢/お辞儀】			☐ 課題を毎日行えた ☐ プロフェッショナルとしてのお辞儀を理解した ☐ 次回のテスト内容を理解した						
3	4月28日	姿勢と歩き方の基本/椅子の座り方 ★確認テスト①(実技:30点)★			☐ 正しい姿勢が定着してきた ☐ 美しいお辞儀が定着してきた ☐ 正しく、カラダに負担の少ない椅子の座り方を理解した						
4	5月12日	姿勢と歩き方の基本/階段上り下り			☐ 正しい姿勢が定着してきた ☐ 美しいお辞儀が定着してきた ☐ 美しくカラダに負担の少ない階段の上り下りを理解した						
5	5月19日	姿勢と歩き方の基本 立ち居振る舞い:しゃがみ方、物の拾い方、カバンの持ち方			☐ 自分の姿勢とお辞儀の定着度合いを理解した ☐ 歩き方が定着してきた ☐ 美しい立ち居振る舞いを理解した						
6	5月26日	足と靴の知識 姿勢と歩き方の基本/椅子の入り方、出方 【次回テストの内容の説明:第一印象/足と靴の知識】			☐ 自分に合った靴の選び方、セルフケアの重要性を理解した ☐ 椅子の入り方、出方を理解した ☐ 次回のテスト内容を理解した(次回よりパンプスでのウォーキング)						
7	6月2日	姿勢と歩き方の基本 立ち居振る舞い:ジャケットの着方、着せ方、預かり方 ★確認テスト②(筆記:30点)★			☐ 椅子の座り方が定着してきた ☐ 基本の姿勢と歩き方が定着してきた ☐ ジャケットの扱い方を理解した						
8	6月9日	姿勢と歩き方他、総復習 【次回テスト内容の説明:ウォーキング】			☐ 姿勢と歩き方、立ち居振る舞いのブラッシュアップができた ☐ 次回のテスト内容を理解した						
9	6月16日	姿勢写真の撮影 【レポート作成:前半】姿勢写真の変化を作成 ★確認テスト③(実技:30点)★			☐ 姿勢の変化に気づけた ☐ 姿勢写真のビフォーアフターを作成できた ☐ 自信をもって歩けた						
10	6月23日	フィードバック 【レポート作成:後半】授業での気づき、学んだこと ★確認テスト④(レポート提出:10点)★			☐ 歩き方の変化に気づけた ☐ 姿勢と歩き方を意識していく重要性を理解した						
11	6月30日	ウォーキングバトルプロフェッショナルな立ち居振る舞い、歩き方を組み合わせてチームごとに発表			☐ チームで協力して発表ができた ☐ 他チームの良いところに気づくことができた ☐ 姿勢と歩き方を整えると楽しいと思えた						
12	7月7日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
13	7月14日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
14	7月21日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
15	7月28日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
16	#N/A				☐ ☐ ☐						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	KLM2	曜日	火	時限	2	単位数	2	時間数	30
科目名	ブライダル ビューティー			必修・選択	必修			実務経験	有		
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述（授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載）											
サロンワーク・ヘアメイクの仕事を経て現在はフリーランスにて活動、その経験に基づき、美容方法を指導している。											
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など								
*ヘア道具（学校共有教材） *メイク道具（私物・学校共有教材） *鏡（私物・学校共有道具）			美容全般の基礎知識や心構えを理解した上で、ブライダルにふさわしいシーンを構成でき、現場でのサービスの質を見極めれる人材を育てる。								
授業概要（成果発表や課外活動など含む）、授業形式（座学や実技、ワークなど）、評価方法と基準（形式や回数、配点など）											
(授業概要) ヘア・メイクの基礎知識、技術を学びながら、印象を与えるメイク・ヘアスタイルを学び、バランス感覚を身につける											
(授業形式) 講義および実技授業											
(教材) ヘア・メイク道具・鏡（私物・学校共有教材）											
(評価方法) 実技による確認テストを3回実施、1回目：30点、2回目：30点、3回目：40点、合計100点満点での評価											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己 チェック 到達目標（Can Doなど）						
1	4月14日	オリエンテーション、ヘア基礎知識 授業の意義目的、シラバス、評価方法、追試験			☐ ウイッグ、キーパーの使い方を理解した。 ☐ ブラシ、コーム、ダッカールの使い方を理解した。 ☐ ゴム、ピン類の種類を理解した。						
2	4月21日	ヘア基礎、前回の復習 今回（分ける、結ぶ、まとめる、とめる） 次回のテスト説明			☐ 復習作業を理解した。 ☐ 作業手順を理解した。 ☐ 仕上がりを理解した。						
3	4月28日	ヘア基礎 テスト① シニヨンスタイル（30点） （分ける、結ぶ、まとめる、とめる）ロイロ使用			☐ 髪を結ぶ作業ができる。 ☐ 髪をまとめる作業ができる。 ☐ まとめた髪をとめる作業ができる。						
4	5月12日	ヘア基礎 ポイントアレンジ （ポイントピンニング、三つ編み、編み込み）			☐ ピンの使い方を理解した。 ☐ 作業手順を理解した。 ☐ 仕上がりを理解した。						
5	5月19日	ヘア基礎 ポイントアレンジ 復習、次回テスト説明 （ポイントピンニング、三つ編み、編み込み）			☐ 復習作業を理解した。 ☐ ピンの使い方、作業手順を理解した。 ☐ 仕上がりを理解した。						
6	5月26日	ヘア基礎 テスト② ピニング、三つ編み、編み込み（30点） ロイロ使用			☐ ポイントピンニング作業ができる。 ☐ 三つ編み作業ができる。 ☐ 編み込み作業ができる。						
7	6月2日	ヘア基礎 フォーマル、カジュアル、ブライダルヘアバランス ヘア デモンストレーション *次回持参物 確認			☐ フォーマルヘアスタイルバランスを理解した。 ☐ カジュアルヘアスタイルバランスを理解した。 ☐ ブライダルヘアスタイルバランスを理解した。						
8	6月9日	メイク基礎 フェイスプロポーションバランス ポイントメイク（眉毛、アイシャドー、アイライン、チーク、リップ） *私物鏡、メイク道具使用持参			☐ フェイスプロポーションバランスを理解した。 ☐ 作業手順を理解した。 ☐ 仕上がりを理解した。						
9	6月16日	メイク基礎 前回の復習 フォーマル、カジュアル、ブライダルメイクバランス 次回テスト説明 *私物鏡、メイク道具使用持参			☐ フォーマルメイクバランスを理解した。 ☐ カジュアルメイクバランスを理解した。 ☐ ブライダルメイクバランスを理解した。						
10	6月23日	メイク基礎 テスト③ イメージポイントメイク（40点） （眉毛、アイシャドー、アイライン、チーク、リップ） *私物鏡、メイク道具使用持参、ロイロ使用			☐ 自身のイメージに合わせて作業準備ができる。 ☐ 自身のイメージに合わせて作業ができる。 ☐ イメージに合わせてポイントメイクができる。						
11	6月30日	フィードバック			☐ 自身の苦手な部分を理解することが出来た。 ☐ 自身の今後の課題を見つけることが出来た。 ☐						
12	7月7日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
13	7月14日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
14	7月21日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
15	7月28日	振替休日（御殿場分）			☐ ☐ ☐						
16	#N/A				☐ ☐ ☐						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	KLM3	曜日	水	時限	4	単位数	2	時間数	30
科目名	プレゼンテーションスキル			必修・選択	必修			実務経験	有		
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
旅行会社にて30年間営業を担当。官公庁や法人向け営業にて競合他社とのプレゼンテーションによる受注を主とする部署に勤務。											
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など								
オリジナル教材にて実施			面接選考に向け、面接官とのコミュニケーションを意識した会話力・表現力を習得する。 特に前期は、「面接形式を用いたプレゼンテーション能力育成」を中心に、回答瞬発力を高めるため、想定質問を数多くこなし、伝える意識を養う。								
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) 本授業は、面接形式のトレーニングを通して、人前で自分の考えや経験を分かりやすく伝えるプレゼンテーション能力を身につけることを目的とする。 表情・発声・姿勢といった非言語コミュニケーションから、質問に対する構成力・瞬発力まで段階的に実践を重ね、最終的に人前で自信を持って話せる力の定着を図る。 (授業形式) 実技中心の演習形式で行う。個人発表、ペアワーク、グループワーク、グループディスカッション等を実施し、必要に応じて動画撮影による振り返りを行う。 (評価方法) 評価基準は、A(100～80点)、B(79～70点)、C(69～60点)、D(59点以下)。実技による評価を行う。ワークシート・課題提出、授業態度にて評価項目を設定。											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己 チェック 到達目標 (Can Doなど)						
1	4月15日	授業概要説明 オリエンテーション 自己表現トレーニング①			☐ 表情トレーニング「笑顔づくり」を実践し、面接における表情管理の重要性を理解する ☐ 授業の到達目標、授業形式、評価方法を理解する ☐ 就活面接で実施される「自己紹介」を実践・発表する<配点:5点>						
2	4月22日	自己表現トレーニング② 効果的な「自己紹介」 発表時達成目標:「笑顔」			☐ 表情トレーニング「笑顔づくり」を実践し、面接における表情管理の重要性を理解する ☐ 就職活動における「自己紹介」の違い・意味を理解し、実践できるようになる ☐ 自己紹介内容を再構築し、改めて発表する<配点:15点>						
3	5月13日	自己表現トレーニング③ 指定課題:「専門学校志望理由」			☐ 言語トレーニング「発声や活舌」を実践し、面接における声の重要性を理解する ☐ 就職活動における質問課題、「専門学校志望理由」の原稿を作成し、述べるができる ☐ 動画撮影を行う、自己紹介→専門学校志望理由(※必須) <配点:5点>						
4	5月20日	自己表現トレーニング④ 指定課題:「専門学校志望理由」 発表時達成目標:「声の大きさ」			☐ 言語トレーニング「発声や活舌」を実践し、面接における声の重要性を理解する ☐ 「専門学校志望理由」の解説・ポイントを聞いて再構築し、改めて発表する<配点:15点>						
5	5月27日	自己表現トレーニング⑤ 指定課題:「成功体験」と「失敗体験」			☐ 所作トレーニング「姿勢」を実践し、面接における姿勢の重要性を理解する ☐ 就職活動における質問課題、「成功体験・失敗体験」の原稿を作成し、述べるができる <配点:5点>						
6	6月3日	自己表現トレーニング⑥ 指定課題:「成功体験」と「失敗体験」 発表時達成目標:「姿勢(着席)」			☐ 所作トレーニング「姿勢」を実践し、面接における姿勢の重要性を理解する ☐ 「成功体験」「失敗体験」の解説・ポイントを聞いて再構築し、改めて発表する<配点:15点>						
7	6月10日	自己表現トレーニング⑦ ※必須課題 指定課題:「授業当日発表」 瞬発力向上			☐ アイスブレイク「雑談力」を上げる(2分トーク) ※テーマ・条件当日設定 ☐ 質問の回答に対し、指定時間内に原稿作成・回答発表を行い、回答の瞬発力をあげる <配点:10点>						
8	6月17日	振替休日(模擬挙式分)			☐ ☐ ☐						
9	6月24日	自己表現トレーニング⑧ ※必須課題 指定課題:「授業当日発表」 瞬発力向上			☐ アイスブレイク「雑談力」を上げる(2分トーク) ※テーマ・条件当日設定 ☐ 質問の回答に対し、指定時間内に原稿作成・回答発表を行い、回答の瞬発力をあげる <配点:10点>						
10	7月1日	自己表現トレーニング⑨ ※必須課題 指定課題:「授業当日発表」 瞬発力向上 発表時達成目標:「学んだこと全て」			☐ アイスブレイク「伝達力」を上げる(2分トーク) ※テーマ・条件当日設定 ☐ 面接における立ち振る舞い「笑顔・声・姿勢・アイコンタクト」など基本所作を理解する ☐ 質問の回答に対し、指定時間内に原稿作成・回答発表を行い、回答の瞬発力をあげる <配点:20点>						
11	7月8日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
12	7月15日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
13	7月22日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
14	7月29日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	KLM4	曜日	火	時限	2	単位数	2	時間数	30
科目名	業界英会話			必修・選択	必修			実務経験	-		
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
通訳案内士(国家資格)の資格を有し、非英語圏学習者が英語コミュニケーションスキル向上を目指す際の注意点について助言を行いながら指導を行う											
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など								
オリジナル教材			ブライダル業界の接客会話を中心に覚えておきたい単語や基本的な接客フレーズを学習し、外国人ゲストへの対応方法を習得を目指すとともに基本表現の学習と定着を図る								
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) 接客時の基本単語・表現の学習、モデル会話リスニング、会話ロールプレイなどを行い、学習した内容を実用を念頭においたアウトプット練習につなげる (授業形式) 講義および実技等 (教材) オリジナル教材 (評価方法) 確認テスト(教材既習範囲より出題) 3回実施 各30～40点予定-筆記用具持参											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己 チェック	到達目標 (Can Doなど)					
1	4月14日	オリエンテーション In the Restaurant (1) レストランでの接客 会話練習			☐ 目的、学習計画、評価方法について理解 ☐ 予約確認やテーブル案内など、レストランでの接客対応の基本表現を学習する ☐ ブライダル業界でのフレーズ使用例を理解する						
2	4月21日	In the Restaurant (2) レストランでの接客 会話練習			☐ おすそめを尋ねる等、レストランでの接客対応の基本表現を学習する ☐ ブライダル業界でのフレーズ使用例を理解する						
3	4月28日	In the Restaurant (1-2) 復習 確認テスト①			☐ レストランでの接客対応の既習表現の復習 ☐ 確認テストにおいて理解度のチェックを行う(30点) ☐ ブライダル業界でのフレーズ使用場面や使用例を理解する						
4	5月12日	In the Restaurant (3) レストランでの接客 会話練習			☐ 注文を取る等、レストランでの接客対応の基本表現を学習し会話練習を行う ☐ ブライダル業界でのフレーズ使用例を理解する						
5	5月19日	In the Restaurant (4) レストランでの接客 会話練習			☐ 会計等、レストランでの接客対応の基本表現を学習し会話練習を行う ☐ ブライダル業界でのフレーズ使用例を理解する						
6	5月26日	In the Restaurant (3-4) 復習 確認テスト②			☐ レストランでの接客対応の既習表現の復習 ☐ 確認テストにおいて理解度のチェックを行う(30点) ☐ ブライダル業界でのフレーズ使用場面や使用例を理解する						
7	6月2日	Giving Directions 場所を説明する会話練習			☐ 施設の中での場所の説明の仕方を学習し会話練習を行う ☐ ブライダル業界でのフレーズ使用例を理解する						
8	6月9日	At the Cloakroom クロークでの会話練習			☐ クロークにおける荷物の預け方や貴重品の有無などの確認表現を学習し会話練習を行う ☐ ブライダル業界でのフレーズ使用例を理解する						
9	6月16日	Giving Directions & At the Cloakroom 復習 確認テスト③			☐ 場所を説明する際や、クロークにおける接客対応の既習表現の復習 ☐ 確認テストにおいて理解度のチェックを行う(40点) ☐ ブライダル業界でのフレーズ使用場面や使用例を理解する						
10	6月23日	総復習、フィードバック			☐ 既習事項の復習 ☐ 確認テスト結果、総合成績の案内(1on1) ☐ 学習法など、全体で共有すべき内容について案内						
11	6月30日	総復習、フィードバック(6/23欠席者)			☐ 既習事項の復習 ☐ 確認テスト結果、総合成績の案内(1on1) ☐ 学習法など、全体で共有すべき内容について案内						
12	7月7日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
13	7月14日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
14	7月21日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
15	7月28日	振替休日(御殿場分)			☐ ☐ ☐						
16	#N/A				☐ ☐ ☐						